

(3) 商店街振興組合連合会内空き店舗数の目標値の設定

① 商店街振興組合連合会内空き店舗数の推移

商店街振興組合連合会内空き店舗数の推移は、次のとおりである。

(単位：店舗)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
空き店舗数	42	44	45	44	37	36

(資料：大垣市)

商店街振興組合連合会内の空き店舗対策事業実績の推移は、次のとおりである

(単位：店舗)

年 度	開店された 店舗数	閉店された 店舗数	営業している 店舗数
平成21年度	1	0	1
平成22年度	3	0	3
平成23年度	4	1	3
平成24年度	2	1	1
平成25年度	1	0	1
平成26年度	2	0	2
合 計	13	2	11

(資料：大垣市)

平成21年度の空き店舗数は42店舗で、平成26年度は36店舗であることから、毎年1店舗のペースで空き店舗が減少している（6店舗減少）

平成21年度から平成26年度までに「中心市街地リフレッシュサポート事業」の補助を受けた店舗は13店舗である。

過去6年間に閉店した店舗数は、7店舗である（2店舗はリフレッシュサポート）